

2024年9月24日
広島電鉄株式会社

車両の輪軸組立作業における点検結果について

中国運輸局からの鉄軌道車両における輪軸の緊急点検の指示を受け、当社の輪軸組立作業において点検したところ、社内で定める圧力規定値外の輪軸があることが判明しました。

本件については、お客様への安全の信頼を損なうもので、ご利用のお客様に対し深くお詫び申し上げます。

当社としまして本事案を厳粛に受け止め、安全を第一に再発防止に取り組んでまいります。
詳細は下記のとおりです。

記

1. 点検結果の概要

2018年以前の車輪の圧入作業において、圧入力値が社内で定める規定値外の輪軸が240本中37本あり、該当する車両が単車7両・連接車4編成あることが判明しました。

なお、現在のところ輪軸への不具合はございません。

また、データの改ざんはございません。

2. 対応

圧入力値が規定値超過の車両については、車軸圧入作業後に超音波探傷試験を実施し、車軸の安全性を確認した上で使用しております。

規定値未満の車両については、本事案を受け、ただちに使用を中止しております。使用再開に当たっては、今後該当の車輪のはめ替えを実施し、問題ない事を確認のうえ使用する予定です。

なお、この影響による各路線の運行に影響はございません。

3. 原因

調査中ではありますが、2018年以前に圧入した輪軸について、規定値超過の場合は、車軸の超音波探傷試験結果で問題なければ“良”と判断し、規定値未満の場合は、圧入状態に異常がなければ“良”と判断していたと考えられます。

4. 再発防止策

同作業について、2019年以降から規定値を厳格に遵守し、安全管理を徹底しておりますので、引き続き安全の重要性を理解、浸透を継続して参ります。

当社および当社グループ会社の社員へ本事案を周知するとともに、本事案以外にも同種の事案がないか、緊急点検を実施し、安全の重要性及びコンプライアンスの遵守について再教育、再徹底いたします。

以上